

社団法人 日本廃棄物コンサルタント協会21世紀ビジョン

# 新たな展開に向けて

平成9年5月

社団法人 日本廃棄物コンサルタント協会

# まえがき

㈱日本廃棄物コンサルタント協会は、その前身である廃棄物計画懇談会から数えると既に10数年の活動を展開してきた。その間、協会会員は、計画策定領域、収集・中間処理・最終処分、生活排水領域などでの技術研鑽に励み、そのコンサルタント能力の向上に努め、社会からも評価を受けて廃棄物コンサルタント市場全体そして協会会員の市場の拡大を実現することができた。

振り返ってみると、この10数年の期間は、廃棄物問題への国民の認識が深まるなかで、市町村を中心とする廃棄物処理体系の構築が積極的に進められ、それに伴い関連コンサルティング需要も拡大し、その体系整備に必要なあらたなコンサルティングニーズが発生してくるなかで、協会会員が協力してその対応能力の向上と商圏の確立に努め、その実りを享受できた時代であった。

しかし、今日、わが国の廃棄物領域では、戦後これまでの基本軸であった市町村による地域の環境衛生の保持に基軸を据えた廃棄物処理体系からリサイクル社会の形成、地球環境の保全への責務履行といった枠組みでの体系移行が求められるといった大きな変革期を迎えている。

地域の環境衛生の保持が地域の密着した課題であるのに対して、資源リサイクルは地域から国際資源市場との繋がりといった国際的な連関のなかで広域的な対応を求められる課題であり、その体系は広域的なものとならざるを得ず、市町村の枠を超える対応が

## 目 次

### まえがき

1. 基本方針	2
1.1 行動理念	2
1.2 行動の基本方針	2
2. 市場の動向とコンサルティング能力	4
2.1 市場規模	4
2.2 期待されるサービスとコンサルティング能力	5
2.2.1 基本計画業務領域	5
2.2.2 処理・処分施設関連業務領域	7
2.2.3 生活排水処理施設業務領域	8
2.2.4 産業廃棄物関連業務領域	9
2.2.5 国際廃棄物関連業務領域	10
3. 新たなる展開に向けて	12
3.1 マクロの環境変化	12
3.2 協会ビジョン	13
3.3 当面の活動展開	15